

事務事業名		地域療育事業		会計		一般会計		事業種別		政策		開始		11		終了			
課等名		子育て支援課		係等名		こども発達センターひまわり													
基本計画上の位置づけ		政策		3		健やかに安心して暮らせるまちづくり													
		施策		34		障害者福祉の推進													
目的		対象(誰・何を)		飯田、下伊那に住む障がい児(者)		対象指標		指標名及び単位				24年度数値							
		意図(どういう状態にするか)		障がい児や保護者のかかえる、障がいや発達の遅れなど固有の問題や悩みを軽減する				飯田下伊那の障がい児概数(人) (飯田、下伊那の出生数(5年間の平均)×障がい児の割合(0.1)×(1				2,600人							
		向上させたい上位施策の成果指標		療育が受けられる数(相談数)(人)															
目標		種別		指標名及び単位		24年度計画		24年度実績		25年度計画		28年度見込み		備考(指標変更など)					
		成果指標		外来相談利用者数 / 飯田下伊那の障がい児概数(%)		26		28		27		26							
		定性目標																	
事業概要		<ol style="list-style-type: none"> <li>身近なところで相談や訓練が受けられるようにする。</li> <li>専門スタッフ体制を整えて、固有の問題や悩みを軽減できるようにする。</li> <li>他機関への援助・助言を行い、専門的支援を提供する</li> <li>他機関との連携・協力による、支援の充実。</li> <li>地域療育事業内容を地域に広く伝える活動をする</li> </ol>																	
24年度事業内容		事業内容						名称						活動指標					
		<ol style="list-style-type: none"> <li>個別相談(外来相談)</li> <li>グループ療育</li> <li>保育園・学校、施設訪問</li> <li>発達障害支援専門員派遣</li> </ol>						<ol style="list-style-type: none"> <li>利用者数 利用延べ人数</li> <li>実施回数 利用延べ人数</li> <li>訪問相談回数 利用延べ人数</li> <li>派遣回数 利用延べ人数</li> </ol>						<ol style="list-style-type: none"> <li>732人 3,875人</li> <li>80回 596人</li> <li>50回 153人</li> <li>271回 403人</li> </ol>					
事業コスト		23年度決算額		24年度予算額		24年度決算額		25年度予算額		特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		10,285		14,457		11,998		11,660		(県)地域療育等支援事業委託金(県10/10) (県)発達障害支援専門員配置事業委託金(定額)									
国庫支出金																			
県支出金		5,302		9,673		6,719		6,295		(そ)害者相談支援事業(南信州広域連合委託金)ほか									
起債																			
その他		4,496		2,900		4,900		4,900											
一般財源		487		1,884		379		465											
人件費計(千円)②		0				7,152													
正規職員所要時間						2,000													
臨時職員所要時間																			
総事業費①+②		10,285		14,457		19,150		11,660											
事業内容・目標達成状況の振り返り		年間出生率の28%の成果を上げることができた。学齢期のフォローの在り方に課題はあるが、発達の節目で起こる諸問題に身近な専門機関として対応してきた。																	
改革改善の考え方		①問題点		年々相談件数が増加し複雑化する業務に現在の職員体制では、信頼と専門性の維持が危ぶまれる。発達障害支援専門員配置事業廃止に対して、学童期のフォロー体制をどう考えるか。															
		②改革提案		より専門性のある職員の定着を図ることと、向上につながる研鑽を積む。 外来の個別相談の在り方を考えあう。															